

火消しはぼくにまかせてちょうだい！

春季消防演習 幼年消防クラブの防火パレード  
(4月25日：宮宿商店街)

広報  
**あさひまち**

特集／志藤六郎村おこし基金を活用した元気な活動事例紹介  
町政スポット／市町村合併 区長さん紹介 春季消防演習と町消防団体制  
学童保育「りんごっこクラブ」開設 りんご大苗配布  
まちの話題／町制施行50周年記念ワイン試飲発表会  
朝日町成人式 山形県縦断駅伝競走大会 ほか

2004年5月  
No. 570

# 平成五年度から平成十五年度までの十一年間に 総額2,455万円の助成金が村おこしの基礎に

現在、神奈川県横浜市に在住で名誉市民の志藤六郎氏から、町に1億円の寄付をいただいたのが平成4年。これを受けて、町では同年7月に「朝日町志藤六郎村おこし基金」を設置。併せて「同基金条例」を制定し、地域の活性化と振興発展を図るための事業等に対して、基金の運用から生じる益金を利用する補助金の交付を平成5年度から行つてきました。平成15年度までの11年間に50件の事業に対し2,455万円の資金が充てられ、まちの誇り(シンボル)づくりの推進や特産品の開発など、それぞれの地域の特性に沿った事業が展開されてきました。

今回の特集では、これまで行われてきた地域の活性化事業を紹介し、この基金をより多くの市民のみなさんから活用していただきたいと考えています。



名譽市民  
**志藤六郎氏**

現在、神奈川県横浜市に在住。

大正5年3月8日栗木沢に生まれる。88歳。日本の戦後復興の要とも言える自動車工業界で、昭和23年に萬自動車工業(株)を設立。代表取締役社長に就任。その後、(株)ヨロズ代表取締役会長を歴任し、現在は、(株)ヨロズグループの相談役名誉会長。

朝日町の活性化資金として、平成4年に私財の1億円を町に寄付し、町の振興発展に大きく貢献。この功績により、同年、当時としては4人目となる名誉市民に推たい。

町では、この資金を元に「志藤六郎村おこし基金」を同年7月に設置。基金運用から生じる益金を活用し、町の活性化につなげたいと基金条例を制定している。

自然の生態を畑に導入してみ  
てはと「朝日町生態農法研究会」  
が平成5年に発足。それから十  
年が経過した現在では、組織自  
体を発展的に解消し、各自が地  
に足の着いた独自の方針で個人  
経営を営んでいる。  
中でも、家族と同様に山菜と

付き合っているという小林昭治  
さん(大沼)は、ゼンマイの栽培  
機をいち早く導入。県内では生  
産組合がある朝日村で比較的多  
くの農家がこの乾燥機を導入し  
ているが、西村山管内では未だ  
導入している数は少ないとい

## ●活用その1 特産品の開発

### 自然の生態を畑にもつてこようという試み

在ではマガリダケやシドケの栽培も手がけてい  
うのが現状。機械の導入で、栽培面積も一反歩から二反歩に拡  
大したほか、現

現在、今年七月に朝日町山菜組合設立の動きがある。「組合の設立で、若い人たちにも栽培技術を広めていくきっかけになりになれば」と抱負を語り、今後の組合に対する志藤六郎村おこし基金を活用することを希望する。春先に若干でも収入があることに、目を細くする小林さん。「各戸の農家独自ではなかなかできない研修や様々な研究を積んでこれたのも、生態農法研究会があればこそ。研究会に感謝するとともに、当時会の運営に一助いただいた志藤六郎基金にも感謝しています」と当時振り返る。



専用の釜でゼンマイを乾燥する小林昭治さん

こし基金からの協力を願つてい  
た。

#### その他の事業

##### ▼地鶴の放牧飼育



透き通る月夜の空に「セイヤ！  
セイヤ！」の声がこだまする。

伝統ある豊龍まつりの前夜祭  
を盛り上げるのが、宮宿五区若  
衆会（菊地章会長）による御神  
輿。担ぎ手総勢百人余りが威勢  
のいいかけ声で街を練り歩く。  
この祭りにかける若者たちの熱  
意が伝わってくる。寒河江市や  
大江町からの担ぎ手も参加。若  
者の心をゆさぶる神輿のムード

## ●活用その2 祭り用備品の購入 祭りを盛り上げる弾みとなっている

- ▼新品種（フレームコット）試験  
栽培と市場調査
- ▼ハニークレヨンの試作
- ▼りんごの加工品づくり

#### ▼子ども神輿購入 (四ノ沢・栗木沢)

「より観客を動員し、魅了でき  
る祭りに仕上げていきたい」と  
語る長岡和浩さん（本町）。担  
ぎ手たちの胸中が沿道の観客た  
ちにも伝わってくる。

#### その他の事業

- ▼風神太鼓購入 (大谷三)
- ▼風神花笠備品購入 (大谷六)
- ▼風神祭獅子頭購入 (大谷)
- ▼大沼浮島稻荷神社例大祭半纏  
購入
- ▼五百川城大名列備品購入  
(八ツ沼)

#### （八ツ沼）

## ●活用その3 村の活性化事業 藤の花の里づくり 区民が願った藤棚を設置

古樽の玄関口にあたる地蔵様  
の隣に藤棚を設置したのが平成  
六年。「県道山形朝日線に接す  
る箇所でもあり、藤の花がたく  
さん咲けばドライバーの心も和  
むのではないか」というのが理由  
の一つ。そして、子どもからお  
年寄りまで区民総参加の花見が  
できればという願いが、区内に  
広がったのがきっかけ」と語る  
当時区長を努めていた渡辺良春  
さん。藤棚の材料は、近所の方  
のホップ畑で廃材となつたもの  
を安く分けていただき、全て区  
民の手作りで仕上げたといふ。

半纏をそろえて十年が経過し  
た今、今度は本神輿を担いで街  
中を練り歩きたいという気運が  
高まっている。「ぜひ自分たち  
の手で！」という気持ちが根底  
にあるが、再度志藤六郎基金を  
活用し、なんとか弾みをつけた  
いというのが本音のようだ。

な姿勢が伺える。「現在では、  
区民研修、ビアガーデン、雪上  
運動会と、公民館活動としての  
四本柱として数えられる大きな  
事業。区民みんなが楽しみにし  
ています」と話してくれたのは  
現区長の清野和夫さん。花の咲  
く状況を毎日のように気にしな  
がら、開催日を決定する役員会  
を開くのだという。区民からも  
「今年の開催日はいつ頃なの」  
とせがまれる毎日が続く。区の



昨年の古樽区カド焼き大会

## ●活用その4 公園などの施設整備 区民の間にボランティア意識が高まる

日本の棚田百選にも選ばれて  
いる能中の棚田を一望できる櫻  
平に、区のシンボルとも言える  
事なヒメサユリ公園に早変わり  
する場所。その甲斐あってか、  
平成五年からヒメサユリ公園と

生ヒメサユリの群生地でもあり、  
下刈りなどの手入れをすれば見  
事なヒメサユリ公園に早変わり  
する場所。その甲斐あってか、  
平成五年からヒメサユリ公園と

- ▼ヤマメの里づくり (立木)
- ▼ホタルとカジカの棲む清流の  
里づくり (下芦沢)



れ構想は現実化する。

しかし、構想は持ち上がったものの、編さんとの際に必要となる古文書などの書類集めに苦労する。昭和五年の西船渡大火で参考となるはずの古文書の多くが灰になってしまったからである。なかなか編さん作業が進まない時間が続いたものの、多くの方の協力で当時の出来事を解明した「西船渡区史」が平

成六年によく発行された。発行の目途がついた時に志藤六郎村おこし基金のことを知る。

當時は、申請件数も多い中選考されたことにたいへん感謝していた。また、平成十三年には、「西船渡区史・二千年記念誌」と題した二巻目となる区史を発行。

一巻目の追録的な内容。「自分自身が歴史の一ページ」ということで、区民を初めかつて当地区で育った人などいろいろな方たちから寄稿いただいたものがまとめられている。故に、体験談や随想録的な内容に仕上がっている。中には、一巻目の編さんの際に解説できなかったことが、この期間に解説できた内容も掲載。

同様に、志藤六郎村おこし基金から助成を受けて、平成九年には「送橋の歴史」が発行。翌年には「前田沢村史」が完成した。中には、大谷千代田地区の耕地整理事業（明治四十一年施工）同事業の工事前の現況図と集落図、耕地整理事業計画図、完成予定図、実施完了図など、当時の大谷の様子が一目で分かる資料が書庫の中から姿を現した。ほぼ江戸時代からの農道や用排水路と推定される田形が筆毎に記入されている。保存状態も良くほぼ原形に近い形で残っていた。当時の大谷地区内の字切り図等、全部で十六点の古図面もあり、大谷郷土史学習会「風和会（白田健一会長）」によつて調査後に、大谷往来館で一般に公開された。多くの方から見てもらうに連れ、後世に残していく価値があるという見解のもとに、裏打ちをして修復保存していくことになった。

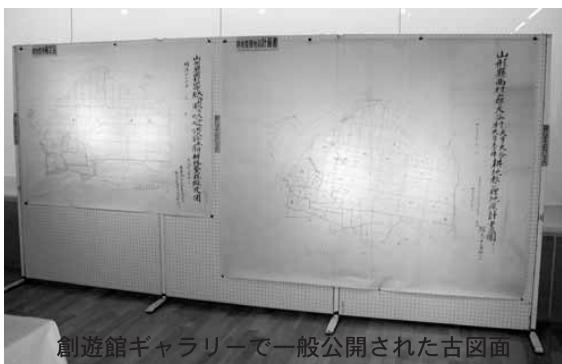
西船渡区史「最上の瀬音とともに」  
左が初刊号 右が二千年記念誌

が発行されている。「前田沢村史」について、思つていた以上の方が完成したと語るのは、

当時区長を務めていた今井幸雄さん。編さん作業に努めてくれた方々に感謝していた。

## ●活用その7 修復・保存

### 後世に残したい古き良き逸品



創遊館ギャラリーで一般公開された古図面

て、たいへん助かりました」と語る大谷連合区長の白田進さん。「修復後は、秋葉山交遊館や創遊館のギャラリーに展示し、より多くの方から見ていただく機会を持ちました。保存していく条件も整つたので、これから大切に保管していきます」と話す。

▼薬師如来立像脇侍十二神将の  
修理保存（新宿）

### ●問い合わせ先

役場企画課 協働推進係

電話（67）2112

## 活用下さい「村おこし基金

住民のみなさんが主体となつた活動は、多くの地域や団体で取り組まれていると思います。地域の活性化やまちづくりを目的とした活動に、基金補助を活用して、その後も活動が継続され、新たな活動へと展開されているようです。

これまで補助対象になつた事業を見てみると、備品の購入や公園整備などハード面の整備事業には多く活用いただいてきましたが、団体間の交流事業や学習事業、みなさんが主体となって行うイベントの開催などへの活用が少ない状況となつています。

そこで今年度は、よりみんなさんの活動に幅広く活用いただけるよう、募集要項を見直しました。地域の活性化やまちづくりを目的に、みなさんが取り組まれている活動の新たな展開へ、また、新しく活動を始めようとお考えの方、是非「村おこし基金」補助を活用いただき、地域の活性化にお役立ていただきたいと思います。

「志藤六郎村おこし基金のことについては以前から認識はしていましたが、こういった古図面等の修復費用なども該当することまでは知らなかつた。活用でき

# 寒河江市・西川町・朝日町 1市2町による合併のゆくえ



町議会全員協議会が四月二十日、役場三階会議室で行われ、その席で清野町長は、寒河江市・西川町・朝日町の一市二町による枠組みの合併に対し、現在の任意合併協議会から次へのステップとなる法定合併協議会への移行を、現段階では時期尚早とする見解を明らかにしました。今年の一日程で実施した合併に関する座談会、それを受けたの合併に関する町民アンケート調査の結果、そして役場庁舎内部の自立調査研究会で検討された自立の方策などを総合して判断したもので、合併特例法に基づいて特別な支援が受けられる期限、平成十七年三月までの合併は、事実上断念したかたちとなります。

&lt;/div

# 住民と行政をつなぐパイプ役

## 平成十六年度町区長会春季総会開催

町内全五十五集落の区長さんが一堂に会しての春季区長会総会が四月二十七日、開発センターホールで開催されました。その中で、町区長会長の職に、中部地区区長会長の多田賢司さん（栄町）、同副会長の職に、

西部地区区長会長の長岡米吉さん（常盤）と北部地区区長会長の白田芳美さん（大谷三）が、それぞれ事前に開催された評議員会の互選で選出されたことが報告されました。

また、永年区長の要職に就かれた二十人の方々に、町から自治功労表彰並びに感謝状が贈られました。その他、その要職を陰で支え続けた五人の方々が、町区長会から内助の功労者として表彰されました。

表彰されたみなさんは、下記のとおりです（順不同・敬称略）。



12年の長きに渡り区長を努めた齊藤聖司さん（長沼）

## 平成16年度 各区の区長さん紹介

### ■中部地区【25区】

区名	氏名	世帯数
本町	鈴木 敬二	86
西町	阿部 勝男	114
栄町	多田 賢司	66
助ノ巻	鈴木 俊一	55
大町	布施 寛	153
元町	清野 武夫	63
西原	阿部 今朝夫	25
前田沢	渡辺 隆生	67
新宿	熊谷 長一	51
四ノ沢	伊藤 丈雄	62
小原宿	鈴木 孝義	43
沼向	白田 誠一	37
平	鈴木 博	16
大隅	大竹 孝男	32
古檍橋	清野 和夫	28
送	海野 和博	36
下芦沢	岡崎 源吉	28
水本	高橋 由八	25
杉山	鈴木 昭一	31
松原	井沢 弘	37
宇津野	安藤 俊蔵	43
大滝	柴田 秀紀	24
雪谷	鈴木 喜美夫	14
緑町	渡辺 秀雄	38

### ■西部地区【16区】

区名	氏名	世帯数
常盤	長岡 米吉	104
夏草	齋藤 利八	56
長沼	阿部 悟	19
西船渡	海野 正基	48
八ツ沼	佐竹 正二	46

#### ●自治功労表彰者

- 齊藤 聖司（長沼・12年）
- 富樫 幸男（助ノ巻・10年）
- 若月 和夫（西船渡・10年）
- 佐竹 充廣（八ツ沼・6年）
- 海野 祐吉（能中・6年）

#### ●感謝状贈呈者

- 鈴木 正一（沼向・4年）
- 設楽 耕市（平・4年）

能中	渡辺	栄治	39
高田	佐竹	庄吉	16
太郎一	長岡	孝壽	54
太郎二	長岡	稔	40
太郎三	大井	忠夫	26
石須部	長岡	誠雄	13
立木	松田	鈴雄	40
白倉	佐竹	佐市	13
松程	佐木	正己	106
大船木	佐藤	峯男	24
今平	鈴木	今治	15

### ■北部地区【14区】

区名	氏名	世帯数	
大谷一	長岡	秀一	36
大谷二	畠	俊美	39
大谷三	白田	芳美	39
大谷四	鈴木	八男	31
大谷五	白田	忠夫	78
大谷六	阿部	秋治	44
大谷七	小野	恒雄	13
中沢	堀	勇慧	40
真舟	遠藤	邦昭	29
栗木沢	志藤	正雄	89
川通	志藤	勝利	18
大暮山	渋谷	一俊	38
大沼	小林	昇	34

(敬称略)

※世帯数は、平成16年5月1日現在のその区内に存する法人や会社等を含む数であり、お知らせ板等の通常の発送数です。

村山 吉房（宇津野・2年）

五十嵐安男（舟渡・2年）

成原 茂（大町・1年）

#### ●内助の功労者

- 齊藤 智子（長沼）
- 富樫 啓子（助ノ巻）
- 若月エツ子（西船渡）
- 佐竹 節子（八ツ沼）
- 海野 貞子（能中）

## 平成16年度 春季消防演習

# 町民の生命と財産は わたしたちが守ります！

平成十六年度の春季消防演習が四月二十五日、朝日中学校グラウンドをメイン会場に開催されました。日頃の練習の成果を地域住民のみなさんに披露することで、日々安心した生活を送つていただきための、毎年恒例となつた消防の祭典。

午前中に行われた内演習の際は、時折みぞれが混じる悪天候となつたものの、午後からの本演習までには回復。三百八十九人の団員を前に柴田団長が「団員一人ひとりの思いが天に通じた。日頃から我々消防団に寄せる住民の期待は大きい。最後まで気を抜くことなく、機敏で統制力のある訓練を町民の方々に見せていただきたい」と激励。

その後、一糸乱れることのない小隊訓練や、積載車と自動車ポンプの模範操法、午後二時四十分に宮宿本町地内より出火したことを想定しての火災防御訓練が実施されました。本番ながらの訓練に、沿道に詰めかけた多くの町民は、盛んな声援を送っていました。

なお、各表彰者は次のとおりです



▼精績章 浅岡清二郎（西町）  
**日本消防協会会长表彰**

▼優良消防部第一位  
第一分団第三部（和合）

▼消防活動家族協力者  
鈴木いまよ（大暮山）  
**山形県知事感謝状**

**朝日町長表彰**

**消防厅長官表彰**  
松尾芳明（松原）  
▼永年勤続功労章

金条章 第三分団第三部（西船渡・八ツ沼・能中・高田）  
▼特別功労章 高坂秀幸（大町）  
／鈴木利和（天船木）  
／功労章 岡崎正幸（水本）／相座正行（送橋）／小松正明（大暮山）／阿部俊浩（太郎）  
▼功績章 星野則之（宇津野）／鈴木敏一（松俊（太郎二）／鈴木敏一（松程）／村山文也（常盤）／川



團長 柴田 七郎兵衛（大町）  
副團長 白田 敏男（大谷四）  
本部付分団長 松尾芳明（松原）  
同副分團長 長岡文雄（太郎二）  
鈴木義昭（大暮山）  
高橋久仁彦（大町）  
長岡伸幸（太郎二）

第一分團長 滝瀬清一郎（西町）

同副分團長 長岡秀典（采町）  
第一の三部長 吉田好伸（本町）  
第一の四部長 相座正行（送橋）  
第一の二部長 成原広昭（前田沢）  
同副分團長 鈴木孝幸（沼向）  
第一の一部長 吉田好伸（本町）  
第一の五部長 安藤克幸（松原）  
第二の二部長 滝瀬清一郎（西町）  
二の二部長 佐竹亮一（松原）  
二の三部長 阿部草男（八ツ沼）  
同副分團長 阿部草男（八ツ沼）  
二の四部長 長岡哲博（常盤）  
三分團長 阿部孝晴（松原）  
二の三部長 阿部信治（八ツ沼）  
同副分團長 小林晴雄（大暮山）  
二の一部長 阿部安彦（大谷五）  
三分團長 小林晴雄（大暮山）  
三の二部長 小松正明（大暮山）  
三の三部長 五十嵐芳春（中沢）  
三の四部長 菊地健男（栗木沢）

**平成十六年度体制**



テープカットでクラブの開設を祝う



つむぎ会の鈴木直子さん



鈴木さんの昔話に聞き入る子どもたち

## 待ちに待った学童保育「りんごっこクラブ」開設

町内の小学生を対象に、放課後等に安全で健全な生活を送る場を提供するための「学童保育」が、4月13日から始まりました。保護者の方々から町に対して強く要望のあった施設が、さゆり保育園隣の公共施設（これまでの第2公所会館）を利用していよいよオープンです。名称は、放課後児童「りんごっこクラブ」。町の委託を受けた保護者会で運営します。平日（放課後）のほか土曜日や夏休みなどの長期休暇、各種行事の振替休日など、学校休業日にご利用いただけます。指導員が1～2人常駐し、ファミリーサポートセンターと連携しながらお世話します。保育時間は、平日で午

後2時から午後6時30分まで、振替休日や長期休暇期間は午前8時30分から午後5時30分までです。今後は、利用者の範囲を全町に広げたい考えです。

開所式のこの日は、宮宿小学校の児童12人が集まり、関係者とともにテープカットで開所を祝ったあと、つむぎの会の鈴木直子さん（大町）による昔話や紙芝居が披露。クラブには参加した子どもたちの笑顔が溢れていました。

加入の申し込みや問い合わせについては、保育時間帯内に「りんごっこクラブ（電話：67-2122）」までお気軽にどうぞ。



## りんご大苗で園地の若返り

4月12日・13日に約400本のりんご大苗の配布が行われました。

近年、りんごの品質低下の要因として高樹齢化があげられますが、改植した場合結実までの期間が長くかかることから、改植がなかなか進まない状況です。そのため、樹園地の若返りと品種更新を行うために、朝日町果樹組合連絡会議（井澤壽一会長）が苗の取りまとめを行い、平成14年度から朝日町農業研究所が中心となり大苗の養成管理を行ってきました。

今回配布したものは、平成14年春に1年生の苗木を植栽し2年間養成したもので、農家から注文をいただいた昂林・シナノスイートの2品種です。3年生の苗木のため、わい化の場合は移植後1～2年で結実し収穫することができます。平成17年の春にはさらに700本の苗木が農家に配布される予定です。

改植した園地では、数年で高品質りんごの生産が期待できます。

は、関係者や関係団体のご協力を  
をお願いいたします。

●【平成十五年度の実績】

- 町体育協会事業運営委託料
- 市民駅伝競走大会出場激励金
- 全国・東北大会出場激励金
- （4団体44個人）：七十四万円

## 朝日町スポーツ振興基金

りですか 平成十六年 度も競技スポーツ選手 の育成強化及びスポー ツ指導者の育成などで 基金の運用を図ってい きます。

なお、全国並びに東 北大会出場激励金につ いては、申請が必要と なります。大会開催の 十日前まで、町教育委 員会生涯学習課体育振 興係（電話 67-2118）で手続きをお願 いします。出場者本人 の申し出が困難な場合

平成十五年度は、基金運用  
益金と基金の取り崩し分合わ  
せて百八十四万八千円で運用  
させていただきました。例年  
全国や東北大会に出場する団  
体や個人が増えてきているの  
で、競技力の向上が確実に図  
られてきているものと、関係  
者一同心から喜んでいます。



# まちの話題



## ①町制施行50周年記念ワイン試飲発表会



### 町内限定販売 ぜひご賞味を

朝日町町制施行50周年を記念した「50周年記念ワイン」が4月27日から町内限定で販売されるのを前に、

試飲発表会が4月26日、ワイン城で開催されました。報道関係5社を含む総勢45人の業界関係者らが参加。

安心・安全をモットーに、これまで貯蔵熟成させてきたワインの中から特に厳選しブレンドした特別の商品が完成しました。朝日町ぶどう生産組合の農家の方々が丹誠込めて栽培したぶどう、その中でもワイン専用の香り立つぶどうのみを使用した芳醇なワインに仕上がっています。これまでワインを飲んだことがない人でも、すんなりと楽しめる飲みやすさが特徴。

事前の宣伝効果もあり、既に予約の数も多いとか。辛口の赤と甘口の白の2種類がありどちらも720ml詰めで840円（税込価格）、1,800ml詰めで1,365円（同）で販売中です。店頭で「50周年記念ワインください」とご用命ください。

## ③上郷農産物直売所オープン



### 新鮮・安全な食材を食卓に

国道287号線沿い上郷地内に4月27日、空き店舗を利用した「上郷農産物直売所」がオープン。地元農家の方々が自力で立ち上げた直売所としては、当町で初めての店舗となります。地元の関係者ら30人余りが出席し、開店を祝いました。

「地元で生産された新鮮で安全な農産物を、安い価格でみなさんの食卓に届けたい」と、地元農家の有志が管理運営組合（細谷芳男組合長）を組織し実現したものです。

近くをお通りの際は、ぜひお立ち寄りください。

## ④地域限定のりんごジュース

ラベルを見てびっくり！山形県朝日町の「ふじ」りんごを使用した、のどごし爽やかなジュース。「セブンイレブン」で好評発売中。定価260円。



## ②地域の美化運動



朝日町商工会青年部

朝日ロータリークラブ  
ロータリークラブ

### 商工会青年部と朝日 RC

地域への奉仕的観点と景観の美化を図ろうと、町商工会青年部（鈴木高光部長）と朝日ロータリークラブ（阿部正幸会長）が、道ばたに散乱している空き缶やビニールのゴミ拾いを行いました。

4月22日の夕方、役場前に集合した商工会青年部のメンバー7人。豊龍神社までの道のりをボランティア袋片手に出発。雪解けの時期から時間があまり経過していないこともあってか、予想以上のゴミの多さに参加したメンバーたちは驚きを隠せない様子。準備したゴミ袋がみるみるうちに一杯になりました。

4月28日の早朝、多田医院さん前に集合した朝日ロータリークラブのメンバーは17人。この日は、県縦断駅伝の朝日町通過の日でもあり、選手の皆さんにゴミ一つ無いきれいな朝日町を力走してほしいと、国道沿いを中心にあえてこの日を設定し実施したこと。

こんなささやかなボランティア活動が、この町の魅力をより引き立たせていくかもしれません。

## ⑤朝日町成人式



### 晴れやかに134人が大人の仲間入り

前日までの天候とは打って変わって晴天に恵まれた4月29日、平成16年朝日町成人式が創遊館ホールで行われました。今年の対象者は、男性64人、女性70人の合計134人で、大型連休を利用して帰省した人も多く全体の75%にあたる101人が出席しました。

式典の中で清野町長は、「正しい判断で相手の身になった行動ができるように、常に他人に学び視野を広げ自分自身を磨いていってほしい」と新成人者たちを激励。新成人を代表して犬飼大志さん（真中）が、「自分を信じ責任と自覚を持って、これから的人生を確実なものとして歩んでいきます」と力強く二十歳の決意を述べました。



## ⑥第50回山形県縦断駅伝競走大会

### 町内3選手が春の出羽路を力走！

春の出羽路に健脚を競う第50回山形県縦断駅伝競走大会が、4月27日から3日間の日程で開催されました。1市4町で編成する寒河江西村山チームには、朝日町から5人の選手がエントリー。遊佐町の月光橋をスタートし、山形市の山形新聞放送会館前までの全27区間297.3キロに熱戦を繰り広げました。今大会は50回の記念大会ということで、箱根駅伝出場の常連校「山梨学院大」が招待され大会を盛り上げました。

大会初日の5区（大山～鶴岡）で志藤雄人選手（川通）が2人抜きを演じると、9区（古口～本合海）では石黒宏選手（大船木）が順位を一つ上げる力走、区間4位の走りで上位を伺うチームの原動力となりました。地元通過となる大会中日。前日から吹き続ける向かい風に苦しみながらも、18区（大江～朝日）を力走した石黒選手には、沿道からひとときわ高い声援が送られました。最終日の23区（米沢～高畠）では長岡輝喜選手（太郎一）が懸命な走りで順位を一つ上げる力走をみせたものの、チームの総合順位は7位と6位入賞には一步及びませんでした。



# みんなのひろば



昭和二十九年十一月一日。天候は晴れ。山形県西村山郡宮宿町、西五百川村、大谷村の一町二村が合併し、現在の朝日町が誕生してから、今年で満五十歳を迎えます。各戸に喜びの国旗が掲げられ、宮宿中学校講堂に於いて開会式が執り行われまし

た。「この佳き日を寿ぎ、町内小中高校生徒児童の旗行列は紅葉した四町の山々に映え、轟く万歳の声は洋々たる新朝日町の前途に幸あるを覚え。」当時の様子を「町報あさひ」はこのように記しています。

また、初代町長職務執行者に

開催時期(予定)	事業名	内容	参加対象	備考
6月18日(金)	NHK公開録音	上方演芸会	一般町民	入場無料
6月25日(金)	陸上自衛隊音楽隊公演	第6師団音楽隊の演奏	一般町民	入場無料
8月 6日(金)	保育夏まつり	町内園児の交流	保育園児	
8月 9日(月)	「花やから」民音特別公演	沖縄少女舞踊集団の公演	小中学生 一般町民	入場料あり 昼夜2回公演
8月14日(土)	郷土芸能大会	町内郷土芸能の共演	小中学生 一般町民	
10月 3日(日)	人形劇フェスティバル	人形劇の公演	一般町民	入場料あり
10月10日(日)	アップル町民駅伝競走大会	県女子トップランナーを招へい	一般町民	
11月 1日(月)	50周年記念式典	式典・自治功労表彰・祝賀会 りんごの日宣言など	町関係者等	
11月 7日(日)	秋葉山等緑化推進事業	秋葉山へのさくらの植栽	一般町民	
通年	50年のあゆみ番組制作	テレビ番組制作(30分)・放映	一般視聴者	
	朝日町フォトコンテスト	ふるさとの宝写真コンテスト	一般町民	
その他	町史編さん事業	上巻800頁・下巻900頁を各700部発刊	一般町民	
未定	中学生一日議会	中学生代表による模擬議会	中学生	
	グラウンドゴルフ大会(各地区毎)		各地区民	

## 朝日町町制施行五十周年 みなさんと共に祝いし合う記念事業を紹介します

### 各種大会の成績

■ 第37回町民バドミントンエスティバル(三月二十八日・町民体育館)

▽団体A①スーザン・ブル

(代表 石塚芳幸) ▽団体B①

アイジーB(代表 砂田徹) ▽

団体C①川村商会(代表 川村

幸広) ▽オーピングブルース一部

②石塚芳幸(四ノ沢) 鈴木政利

(西町) ▽オーピングブルース二

部③今井一成(緑町) 安藤茂雄

(松原) ③清野則昭(四ノ沢)

ダブルス①滝川久恵(本町) 堀

鈴木俊一(大町) ▽レディース

ダブルス①前田沢) ②阿部祐子(大谷

五) 鈴木麻未(大谷五) ③佐藤

瑞葉(宿) 清野智佳(四ノ沢)

部③今井一成(緑町) 安藤茂雄

(松原) ③清野則昭(四ノ沢)

ダブルス①滝川久恵(本町) 堀

鈴木俊一(大町) ▽レディース

ダブルス①前田沢) ②阿部祐子(大谷

五) 鈴木麻未(大谷五) ③佐藤

瑞葉(宿) 清野智佳(四ノ沢)

部③今井一成(緑町) 安藤茂雄

(松原) ③清野則昭(四ノ沢)

ダブルス①滝川久恵(本町) 堀

鈴木俊一(大町) ▽レディース

ダブルス①前田沢) ②阿部祐子(大谷

五) 鈴木麻未(大谷五) ③佐藤

瑞葉(宿) 清野智佳(四ノ沢)

部③今井一成(緑町) 安藤茂雄

(松原) ③清野則昭(四ノ沢)

ダブルス①滝川久恵(本町) 堀

鈴木俊一(大町) ▽レディース

ダブルス①前田沢) ②阿部祐子(大谷

五) 鈴木麻未(大谷五) ③佐藤

瑞葉(宿) 清野智佳(四ノ沢)

部③今井一成(緑町) 安藤茂雄

(松原) ③清野則昭(四ノ沢)

ダブルス①滝川久恵(本町) 堀

鈴木俊一(大町) ▽レディース

ダブルス①前田沢) ②阿部祐子(大谷

五) 鈴木麻未(大谷五) ③佐藤

瑞葉(宿) 清野智佳(四ノ沢)

部③今井一成(緑町) 安藤茂雄

(松原) ③清野則昭(四ノ沢)

ダブルス①滝川久恵(本町) 堀

鈴木俊一(大町) ▽レディース

ダブルス①前田沢) ②阿部祐子(大谷

五) 鈴木麻未(大谷五) ③佐藤

瑞葉(宿) 清野智佳(四ノ沢)

部③今井一成(緑町) 安藤茂雄

(松原) ③清野則昭(四ノ沢)

ダブルス①滝川久恵(本町) 堀

鈴木俊一(大町) ▽レディース

ダブルス①前田沢) ②阿部祐子(大谷

五) 鈴木麻未(大谷五) ③佐藤



### ■ 第26回朝日町長杯争奪剣道錬成大会(四月二十九日・町民体育館)

▽小学生の部①養勇館青空剣道教室(山形市) ③大谷剣道スポーツ③宮宿剣道スポーツ④小学校女子の部①恵迪館(福島) ③宮宿

剣道スポーツ④中学男子の部①あらた道場(宮城) ▽中学女子の部①山形三中

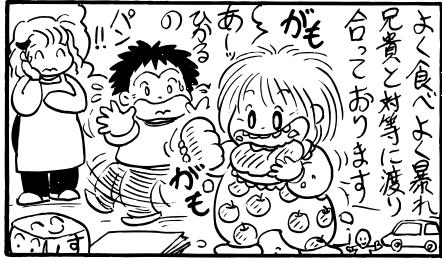
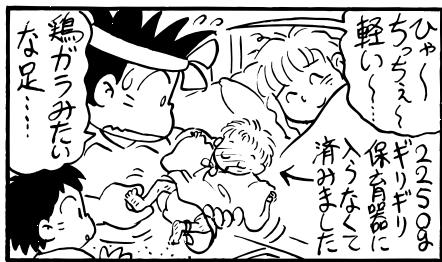
■ 豊龍神社祭典奉納柔道大会(五月三日・町民体育館)

▽小学生の部①大和柔道愛好会

A(宮城県大和町) ▽中学男子の部①小野田中A(宮城県加美町) ▽中学女子の部①高橋道場(山形市) ②朝日中A

# となりのトトロノジさん

作・ホリイ (161)



大谷七一

洋幹樹さん

今月の新刊

おすすめ本！

同時代を生きて



さくら伝説

たとえ命が尽きようと、決してあなたを離さない。人の命を吸つて乱れ咲く千年桜に魅入られた男と女が辿る激情の道行き。桜をモチーフに日本人の深層心理をえぐつた究極の官能世界。

夫といふもの

渡辺淳一著

夫のこと、わかつてますか。セックレスス、ED、帰宅拒否症、男の更年期障害、熟年離婚…。新しい夫婦のあり方のバイブル誕生！

同時代を生きて、忘れ得ぬ人びと

瀬戸内寂聴、ドナルド・キーン、鶴見俊輔

歩んできた道は異なりながらも、生まれ時期を同じくし、多くの問題関心を共有してきた三人の知識人が共有の知人友人を媒介しつつ様々なテーマで語り合う鼎談集。

メジロの来る庭

庄野潤三著

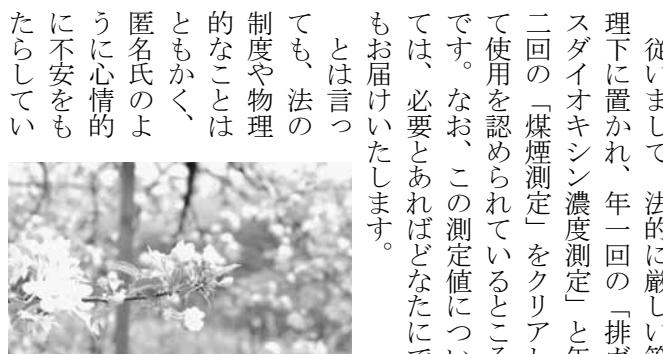
子供らが独立し、夫婦二人で送る山の上の家の日々。よき人々と季節の彩りに囲まれ、静かな喜びに満ちあふれた人生を綴る。美しい家族の原風景が、美しい日本語でふくよかに語られる。

▼ダレン・シャン外伝（ダレン・シャン）▼嗤う闇（乃南アサ）▼どこにだってすてきな庭はつくれる！▼妖怪といわれた男鳥居耀蔵（童門冬二）▼麻原を死刑にして、それで済むのか？——本当のことが知られないアナタへ（渡辺修）▼テレビリポーターと戦場カメラマンが伝える報道されなかつたイラクと人びと（大村正樹）▼イタリア幻想曲—貴賓室の怪人2—（内田康夫）▼十三歳の仲人—御宿かわせみー（平岩弓枝）▼なぜ日本は行き詰ったか（森嶋通夫）▼イラク戦争と自衛隊派遣（森本敏）▼信州に上医あり—若月俊一と佐久病院ー（南木佳士）▼ぼくのボールが君に届けば（伊集院静）▼刀（辻仁成）▼少年A矯正2500日全記録（草薙厚子）▼アッシュベイビー（金原ひとみ）▼硝子のハンマー（貴志祐介）▼検事霞夕子風極の岬（夏樹静子）

**みなさんからのおたよりでつくるコーナーです。**  
町に対する意見や要望、提案みなさん周りでの出来事や話題、日々感じていること、イラスト、質問などお待ちしています。

- あて先／〒990-1442 朝日町大字宮宿1115番地  
朝日町役場企画課 協働推進係  
(電話：67-2112 フックス：67-2117)
- Eメール／kikaku@town.asahi.yamagata.jp  
■ホームページ／http://www.town.asahi.yamagata.jp

## 町民の声



**鄭** 重にご回答いただき、ありがとうございました。  
**【朝日町広報委員会】**  
**【朝日相扶製作所】**

理下に置かれ、年一回の「排ガスダイオキシン濃度測定」と年二回の「煤煙測定」をクリアして使用を認められているところです。なお、この測定値については、必要とあればどなたでもお届けいたします。

とは言つても、法の制度や物理的なことはともかく、匿名氏のように心情的にお安をもたらしている

く厳しい規制のもとに設置が許可されている「一級木屑ボイラ」であり、有機物の木屑おがくず以外の無機物は一切焼却できな设备であり、併せて、発生する熱を家具製品や暖房にリサイクルするものとして、焼却が認められているものです。

従いまして、法的に厳しい管理下に置かれ、年一回の「排ガスダイオキシン濃度測定」と年二回の「煤煙測定」をクリアして使用を認められているところです。なお、この測定値については、必要とあればどなたでもお届けいたします。

なお、町民の皆様にお願いですが、ご家族、知人の中に、この計画の技術に関係ある方がいらっしゃるやれば、ぜひご紹介ください。数千万円を投じる投資事業であります。いささかでも地域に関係ある方に発注できれば幸いですので、受注等の希望があればよろしくお願ひいたします。また、畜産関係者の皆様のおがくず利用は、これまでどおり大いにご活用ください。

（菅井正人）

写真は『朝日町りんごの歴史』より

### あさひまちの宝箱 vol. 7

#### 朝日町りんご栽培のはじまり(1) リンゴが朝日町に来るまで

リンゴの原産地はコーカサスの北方地帯になります。この種子の実生による品種改良が行われながら欧州全土に広がり、今日の品種ができあがったものとされています。

欧州の移民者が北アメリカに実生や接ぎ木苗を持ち込み、改良されたリンゴが江戸末期の文久年間に日本へ入ってきています。

朝日町のリンゴ栽培は明治20年までさかのぼります。和合に住んでいた菅井喜兵衛さんと鈴木庄太郎さんの2名の挑戦により、釜山開墾地に植えたものが朝日町りんご栽培の始まりです。菅井喜兵衛（龍之助）さんは東京理科学校に学んだ知識人で、和合平（通称；上平）にリンゴ園を設け、中央より技術者を招き栽培方法の習得に努めました。品種に倭錦（やまとにしき）を植栽しますが、綿虫の被害により廃園となってしまいます。

しかし、リンゴは釜山の地を見捨てるところなく、時はめぐり明治40年頃に、再び菅井喜兵衛さんの親戚すじの山形市中野に住む武田甚内さんが、かなり大掛かりな「りんご経営」をめざし、当時の有望品種紅玉と倭錦1.5ヘクタールを植え付けました。その後20年余り悪戦苦闘は続きましたが、大正14年に栽培技術の優秀な菅井勝治郎さんにりんご園の経営権を任せています。勝治郎さんは必死の手入れの結果、2年目にかなりの収穫を得ることに至り「初代の和合のりんごや」となりました。この園地が朝日町最古のリンゴ園となっています。



※あさひまち宝さがし実行委員会では、ひきつき「まちの宝」を募集しています。広報の折り込みはがきを利用しご応募下さい。



■4月1日～4月30日届出



## すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
沼向	菅井すみれ	女	聰・志乃
真中	遠藤 栄吾	男	隆弘・敦子
西原	阿部 渉	男	英明・美美



## おしあわせに

志藤 俊幸 (真中)	渡辺 あゆみ (静岡県)
堀 幹樹 (大谷七)	伊藤 洋子 (大江町)
奈良崎 武志 (大滝)	星野 真理子 (東京都)



## やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
八ツ沼	鈴木 千代野	良治
栗木沢	遠藤 清	清実
四ノ沢	長岡 春男	本人
助ノ巻	布施 志つゑ	茂美
水本	岡崎 重男	重勝

掲載を希望しない方は、お届けの際にお申し出ください。

## 人口と世帯数

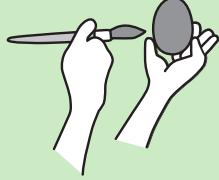
●平成16年4月30日現在	
人口	9,007人(減29人)
男	4,464人(減10人)
女	4,543人(減19人)
世帯数	2,575戸(減1戸)
	( )内前月比

## アニー太先生の楽しい英会話

Let's make EASTER EGGS!



EASTER  
fun



- ニワトリの生タマゴを用意する。
- キリなど、先の尖った道具で、たまごの底に小さな穴を開ける。
- 穴から、串などを入れ、中身をかきませる。
- 黄身がつぶれたら、穴から中身を外にして、カラだけにする。  
(上下に穴を開けて、一方から息を吹き込むと早く中身が出せる)
- たまごの中を水で洗う。
- 綺麗な布や千代紙を好きな大きさに切ってボンドで張り付けたり、絵の具で好きなように色づけする。そのままバスケットに入れて飾ったり、たまごの上部にも小さな穴を開けて、紐やリボンを通して釣り下げる飾っても素敵。

## SPRING WORD FIND!

F Y N M B E Q A Q
W P C A R Y V D
B L Q S S O M S B
Y X T W P D Z B U
R E O P E R U I N
R F V X H R I X N
E G G P S U N N Y
H H M T F C F J G
C O L O R F U L E

	開花 ( )
	ウサギ ( )
	桜 ( )
	カラフル ( )
	イースター ( )
	卵 ( )
	花 ( )
	春 ( )
	晴れ ( )

## 英会話

Have you been Cherry Blossom Viewing yet?

もう花見に行つきましたか？

## 春に関する言葉で思い付く単語

CHERRY EGG BLOSSOM SPRING COLORFUL BUNNY SUNNY EASTER

# 朝日町の原風景 写真コンテスト作品 vol.13

# 佳 作 田植え時の棚田



一本松公園にヒメサユリの写真を撮りに行ったときのことです。眼下に広がる棚田に強烈な印象を受けたことを、今でも忘れることができません。ちょうど田植え時の大変良い風景で、思わずシャッターを切ってしまった一枚です。

撮影者 安達幹郎さん(山形市)

春風に  
耳を澄ませば  
祭りの囃子  
(はやげん)



栗木沢区村社祭礼(4月18日)



編集後記



新宿薬師樓祭礼(5月9日)

春は目覚めの季節。目を瞑り耳を澄ませると、普段は耳にすることのできない様々な音を感じることができる季節です。厳しい冬の寒さに堪え忍んできただ全てのものが、息を吹き返したかのように一齊に動き出すこの時期。真っ青な空に陽光をいっぱいに浴びた新緑が、今日も小鳥たちのさえずりと共に心地よく爽やかな風に揺れています。こんな季節にピッタリなのが、各集落で行われる小さな村祭り。遠くから聞こえてくる元気な子どもたちの声が、疲れきった私たちの心に余裕とパワーを与えてくれるようです。